

技術分類 畜産 ①

キーワード

ID	技術分類	能力	スキル種類	資格・修了書等	スキル達成条件
RFA001	畜産	家畜の取り扱い	技		牛やヤギなどを実習等に使用するために安全に扱える
RFA002	畜産	動物実験の実施資格	関	期	動物実験教育を受講している
RFA003	畜産	肉用山羊の飼養管理	ポ		・飼養管理記録(投薬量や種類、怪我、状態、変化等)を徹底することができる
RFA004	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・日本飼養標準を基本とした飼料設計 ・飼養管理記録(投薬量や種類、怪我、状態、変化等)の徹底
RFA005	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・誕生直後の対応(初乳投与、ヘソ消毒、ビタミン剤投与等)
RFA006	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・成育状況に応じた飼料量の調節判断(不足あるいは過肥判断) ・体調不良などの判別(便の状態、飼料摂取状況、目や鼻等の状態把握) ・怪我、病気への対処(薬の投薬、獣医への診察依頼タイミング判断等)
RFA007	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・適切な鼻環装着と去勢手技(適切な時期での実施・出血の回避・ストレス軽減した手技)
RFA008	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・適切なロープワークやハンドリング(牛にストレスを与えないような扱い等)
RFA009	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・セリ出荷あるいは繁殖牛として育成、自家保留するかの判断
RFA010	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技		・飼養管理記録で得られるデータ(体重・体型・摂取量等)から、成績向上のための計画を立案・実施することができる
RFA011	畜産	子牛(生後～約10ヵ月齢)飼養管理	技	○	・適切なセリ出荷(削蹄やワクチン接種依頼・牛洗浄・市場までの運搬[2トラックの運転])
RFA013	畜産	育成牛(約11ヵ月齢から約24ヵ月齢[初産])飼養管理	技		・日本飼養標準を基本とした飼料設計 ・飼養管理記録(投薬量や種類、怪我、発情の有無等)の徹底 ・成育状況に応じた飼料量の調節判断(急激な体重変化をもたらさない飼料給与量の調節)
RFA014	畜産	育成牛(約11ヵ月齢から約24ヵ月齢[初産])飼養管理	技		・発情兆候観察(周期的な発情発現の有無・発情時の行動等)
RFA015	畜産	育成牛(約11ヵ月齢から約24ヵ月齢[初産])飼養管理	技		・自家保留牛としての訓練(定期的な「ラッパ」・散歩等)
RFA016	畜産	育成牛(約11ヵ月齢から約24ヵ月齢[初産])飼養管理	技		・種付け開始時期の判断
RFA017	畜産	育成牛(約11ヵ月齢から約24ヵ月齢[初産])飼養管理	技		・飼養管理記録で得られるデータ(体重・体型・摂取量等)から、成績向上のための計画を立案・実施することができる
RFA019	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・日本飼養標準を基本とした飼料設計
RFA020	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・放牧訓練(放牧未経験牛に対する訓練)
RFA021	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	方		・妊娠期間中および分娩後(哺乳期間中)の飼料給与方法
RFA022	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・怪我、病気への対処(薬の投薬、獣医への診察依頼タイミング判断等) ・分娩時の判断(難産の場合は介助ができる)
RFA023	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・牛の発情発見(朝、夕15分の観察・発情兆候の判別)
RFA024	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・除角手技(ストレスを軽減するためのロープワークや保定・出血抑制技術)
RFA025	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・廃牛時期の判断
RFA026	畜産	繁殖牛(経産牛)の飼養管理	技		・飼養管理記録で得られるデータ(体重・給与量、繁殖成績等)から、成績向上のための計画を立案・実施することができる
RFA028	畜産	肉用山羊の飼養管理	技		・体調不良兆候を察知(寄生虫感染兆候等)することができる
RFA029	畜産	肉用山羊の飼養管理	技		・削蹄(出血させないような手技、出血後の手技)ができる
RFA030	畜産	肉用山羊の飼養管理	技		・除角(除角後、再度角が再生しないような除角手技)ができる
RFA031	畜産	肉用山羊の飼養管理	技		・発情兆候の判別(春～夏・秋～冬)ができる
RFA032	畜産	肉用山羊の飼養管理	技		・種付け(生付け)のための山羊誘導やロープワーク
RFA033	畜産	家畜(牛)人工授精	技	○	・家畜(牛)人工授精師免許取得
RFA034	畜産	家畜(牛)人工授精/計画・判断	技		・適切な交配計画(近親交配を避けた種雄牛凍結精液の選択) ・牛の発情発見(朝、夕15分の観察・発情兆候の判別) ・授精適期の判別(子宮頸管と子宮の状態、黄体と卵胞の状態判別)
RFA035	畜産	家畜(牛)人工授精/器具・精液等の使用方法と管理	方		・人工授精器具の適切な使用(人工授精に至るまでの手技) ・凍結精液の適切な使用(適切な融解方法・直射日光回避等) ・凍結精液の適切な保管(液体窒素補充と在庫管理) ・人工授精器具の適切な管理(器具洗浄と消毒)
RFA036	畜産	家畜(牛)人工授精/記録・報告等	関		・人工授精記録と記録簿の適切な保管(5年保存) ・人工授精業務の報告(運営状況報告、記録簿提出等) ・関連法令(家畜改良増殖法等)変更等の把握 ・人工授精実績をまとめ、成績向上のための判断や計画を立てることができる
RFA037	畜産	農業機械操作	技		各種作業機(ディスクモア、ロールバレー、テッダー、ラッピングマシン、ブロードキャスター等)のトラクターへの脱着ができる
RFA038	畜産	農業機械操作	技		草地の生育が均一になるような機械操作ができる(刈残しが無い・肥料のまきムラが無い等)
RFA039	畜産	圃場管理(採草地)	関		暖地型牧草および寒地型牧草の生育特性および栄養特性を把握している
RFA040	畜産	圃場管理(採草地)	関		長大作物(ケーングラス・ソルガム・飼料用トウモロコシ)に関する知識や栽培経験がある
RFA041	畜産	圃場管理(採草地)	技		・粗飼料の調製方法(乾草・サイレージ)を理解している ・適切な施肥(施肥量・タイミング等)を行うことができる ・刈取適期の判断ができる ・周年を通して安定的に牧草収穫作業(年6回前後)が行える ・収穫作業日のタイミング(天気・土壌条件)を判断することができる
RFA043	畜産	圃場管理(採草地)	技		・必要に応じて雑草の防除作業を行うことができる ・圃場周辺まで気が回り、定期的な雑木、雑草(ススキ等)の除去作業が行える
RFA044	畜産	圃場管理(採草地)	技		牧草の種類、雑草の種類が識別できる
RFA045	畜産	圃場管理(放牧地)	関		暖地型牧草および寒地型牧草の生育特性および栄養特性を把握している

技術分類 畜産 ②

キーワード

ID	技術分類	能力	スキル種類 資格・修了書等	スキル達成条件
RFA046	畜産	圃場管理(放牧地)	技	・周年放牧を意識した入退牧の判断ができる ・牛の様子に応じて退牧時期を決めたりすることができる ・天候変化時における入退牧の判断ができる
RFA048	畜産	圃場管理(放牧地)	技	退牧後の残存草量に応じて掃除刈り作業を行うことができる
RFA049	畜産	圃場管理(放牧地)	技	適切な施肥(施肥量・タイミング等)を行うことができる
RFA050	畜産	草地造成	技	・牧草植付しやすいように畑を準備することができる(適切な耕耘回数あるいは耕耘タイミングにより土壌条件を整えることができる) ・適切な植付時期(季節や降雨のタイミング等)を判断することができる ・植付後に必要な作業(鎮圧や施肥)を行うことができる ・植付後、草地植生が安定するまでに定期的な除草作業を行うことができる
RFA051	畜産	家畜や施設の準備	技	担当教員から依頼された家畜や施設の準備ができる
RFA052	畜産	道具や機材の準備	ポ	家畜用ロープや専用器具等を実習が円滑に進められるよう準備できる
RFA054	畜産	教育支援	関	・実習内容を把握し、カリキュラムや教員の指示に沿った実習を計画的に行える。 ・実習中に他の実習支援者と協力して役割分担等ができる ・実習の内容から危険要素のある場合、そのポイントを把握し安全確認を行える。また、学生が安全に実習を行っているか空間を把握し、注意・指導ができる ・実習で使用した道具や機材を元の場所に返し、整理整頓することができる
RFA058	畜産	飼料の栄養分析に関する知識	関	水分率、一般成分組成、消化率測定に関する知識がある
RFA059	畜産	家畜の扱い・サンプル採取	技	・牛の食道等を傷めずにルーメン液が採取できる ・測定項目(体高・十字部高・胸囲・腰角幅等)や器具(体尺計・かりばり・巻き尺等)の使用方法を理解して、牛の体型測定を実施することができる ・家畜へのストレスを最小限に抑えて、約1回で採血できる ・山羊から衛生的(手袋着用)に糞便の採取ができる ・家畜を体重計まで誘導し、正確に体重を測定することができる
RFA060	畜産	各種(施設や家畜の準備)研究支援依頼	技	依頼者(教職員、学生)からの要望に対応することができる
RFA061	畜産	家畜への投薬	技	依頼された薬品を適切に計量、調製し家畜に投与することができる
RFA062	畜産	粗飼料調製	技	依頼者の要望に応じた粗飼料の調製ができる(乾草・サイレージ・高栄養価等)
RFA063	畜産	草量調査	技	牧草の収量調査(草高測定・草丈測定・生草収量および乾物重測定等)を行うことができる
RFA064	畜産	試験圃場整備	技	三平方の定理等を利用して、正確な試験区画の整備ができる
RFA065	畜産	体重計、秤等のメンテナンスと維持管理	関	使用時の異常に気が付き、適切な対処(掃除、点検、業者への修理依頼、更新等)
RFA075	畜産	JGAP認証農場(肉用牛)としての施設運営	関	・JGAPに関する基本的な知識、情報を把握している ・JGAP認証農場(肉用牛)としての施設運営を行うことができる
RFA077	畜産	判断力	技	人や家畜に危害を与えないような工夫をして施設の修繕ができる
RFA078	畜産	判断力	技	・常日頃から、施設や圃場の状況を確認する習慣がある(最低でも週に1回程度は各施設や圃場に目を配ることができる) ・家畜や人間に危害を及ぼしそうな場所を察知し、必要な環境整備を行うことができる ・一般車両、農業機械、建設機械等が安全に走行できるようにするために、必要な環境整備場所を判断することができる ・環境整備により生じた残渣(雑草、枝や幹、土)などを適切な場所に運搬・集約することができる
RFA080	畜産	道具の使用	技	鎌、鋸、剪定鋏等を安全に使用することができる
RFA082	畜産	草刈り・伐木	技	○ 安全に適切な草刈作業ができる。(刈払機取扱作業) 安全に適切な剪定・伐木作業ができる。(伐木造材作業)
RFA084	畜産	公開講座や出前講座の企画力・実行力	ポ	自身やメンバーのスキル等を活用し、地域に発信できる公開講座や出前講座を企画したり実施することができる
RFA085	畜産	外部からの見学者対応	ポ	外部からの見学者に対して、施設や施設内での取り組みに関して、正確な情報を正しく伝えることができる
RFA086	畜産	外部への研修提供	ポ	外部からの研修受入依頼等に関して、組織内部での調整を行い、各メンバー間で協力して研修の場を提供することができる
RFA087	畜産	外部への技術協力や提案	ポ	大学外からの相談等に対応して、技術協力や提案などを行うことができる
RFA088	畜産	地域からの依頼に適切に対応する。	技	地域清掃業務や学校行事に伴う、重機等の作業を適切に行う。
RFA089	畜産	公開講座対応	ポ	公開講座の運営が円滑に行えるよう、取り計らう。
RFA090	畜産	安全確認	技	現場の状況を理解し、危険な状況や場所を避けて安全な講座のサポートができる。
RFA091	畜産	適切な機械の操作ができる(草刈り作業)	技	○ 機械操作の資格を取得(刈払機取扱作業) 安全に適切な草刈作業ができる(刈払機取扱作業) 機械のメンテナンスを行うことができる(キャブレター周辺の掃除ができる等)
RFA092	畜産	適切な機械の操作ができる(伐木)	技	○ 機械操作の資格を取得(チェーンソー) 安全に適切な剪定・伐木作業ができる(伐木造材作業) 機械のメンテナンスを行うことができる
RFA093	畜産	適切な機械の操作ができる(建設機械)	技	○ 機械操作の資格を取得(車両系建設機械運転、大型特殊運転免許) 危険を予測し、油圧ショベル(小型・大型)やホイールローダなどを安全に操作することができる(人や施設に影響がないように操作ができる) ホイールローダのアタッチメント(バケット・グロブ・フォーク等)の脱着ができる ホイールローダの簡易的なメンテナンスを行うことができる(タイヤ空気圧調整・エンジンオイル交換・キャブへのグリス充填等)
RFA094	畜産	適切な機械の操作ができる(クレーン等)	技	○ 機械操作の資格を取得(小型移動式クレーン・玉掛け技能講習) 安全を確保した操作ができる
RFA095	畜産	適切な機械の操作ができる(塑性・溶接加工)	技	○ 機械操作の資格を取得(アーク溶接) 安全を確保した操作ができる
RFA096	畜産	適切な機械の操作ができる(塑性・溶接加工)	技	○ 機械操作の資格を取得(ガス溶接) 安全を確保した操作ができる
RFA097	畜産	適切な機械の操作ができる(板金・加工)	技	・ボール盤、油圧プレスに安全に操作できる
RFA098	畜産	適切な機械の操作ができる(トラック等)	技	○ 運転免許を取得(普通自動車、AT車・MT車、準中型車) ダンプの操作ができる 安全を確保した操作ができる

技術分類 畜産③

キーワード

ID	技術分類	能力	スキル 種類	資格・ 修了書等	スキル達成条件
RFA099	畜産	適切な機械の操作ができる(管理機・トラクタ)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・歩行型トラクタ(耕耘、畝立て、培土など)、乗用型トラクタ(作業機全般)を操作できる ・自主点検や危険を予測し、周囲の安全を確保した操作ができる ・初歩的なメンテナンスができる ・トラクターにロータリーを装着して、圃場を耕耘することができる
RFA100	畜産	適切な機械の操作ができる(自由研削砥石)	技	○	<ul style="list-style-type: none"> ・機械操作の資格を取得(自由研削砥石の取替・試運転の特別教育) ・安全を確保した操作ができる
RFA101	畜産	適切な機械の操作ができる(切削・研削)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・高速カッター、ディスク・卓上グラインダーを安全に使用することができる ・刃の取り換えやメンテナンスを行うことができる
RFA102	畜産	適切な機械の操作ができる(シリンダカッター)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダカッターを安全に使用することができる ・シリンダカッターの簡易的なメンテナンス(刃交換・オイル交換・エンジン回り掃除等)を行うことができる
RFA103	畜産	適切な機械の操作ができる(草地管理)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・各種作業機(ディスクモア、ロールベラー、テグダー、ラッピングマシン、ブロードキャストター等)のトラクターへの脱着ができる
RFA104	畜産	効率的な機械の操作ができる(草地管理)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・草地の生育が均一になるような機械操作ができる(刈残しが無い・肥料のまきムラが無い等)
RFA105	畜産	適切な機械の操作ができる(耕起)	技	○	<ul style="list-style-type: none"> ・プラウや油圧ショベルを使って圃場の天地返し、あるいは耕起することができる
RFA106	畜産	適切な機械の操作ができる(草地管理)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・グローブの操作ができる(ラップされたロールを穴を空けずに運搬できる)
RFA107	畜産	適切な機械の操作ができる(ブロワー)	技		<ul style="list-style-type: none"> ・ブロワーを操作することができる
RFA110	畜産	機械の修繕	技		<ul style="list-style-type: none"> ・現場で即座に応急処置を施すことができる ・簡単な部品を製造することができる